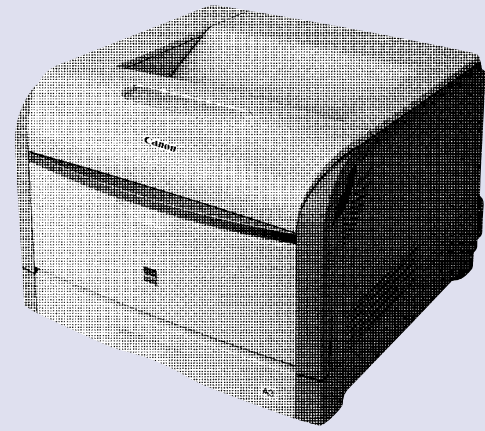


かんたんメンテナンスガイド



かんたんメンテナンスガイドについて
 かんたんメンテナンスガイドには、本プリンタのメンテナンス方法の概要を紹介しています。ただし、プリンタを取り扱うための注意事項や制限事項は記載されていませんので、必ず**ユーザーズガイド**もあわせてお読みください。

ユーザーズガイド (PDF) の見かた

ユーザーズガイドは付属のCD-ROM (LBP5600 User Software) にPDFファイルで収められています。PDF形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerが必要です。ご使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると次の画面 (CD-ROM Setup) が表示されます。
 ※すでにCD-ROMがセットされている場合は、いったんCD-ROMを取り出してもう一度セットします。



ユーザーズガイドを見るには、ここをクリックし、表示された画面で [ユーザーズガイド] をクリックします。

●CD-ROMをセットしてもCD-ROM Setupが表示されないときは・・・
 CD-ROM Setupが表示されない場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選択して [D:\Japanese\CNAC2MNU.exe] と入力し、[OK] をクリックします。(ここでは、CD-ROMドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROMドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。)

FA7-9478 (000)



XX2005ABXX

©CANON INC. 2005

PRINTED IN JAPAN OR CHINA

各部の名称とはたらき

- 用紙ガイド** 手差しトレイにセットした用紙の幅に合わせてガイドの位置を調整します。積載制限マークが付いており、このマークまで用紙をセットできます。
- 延長トレイ** A3サイズの用紙などの長いサイズの用紙をセットするときに、用紙が垂れ下がらないように開けます。
- 補助トレイ** B4サイズの用紙などの大きいサイズの用紙をセットするときに、用紙が垂れ下がらないように引き出します。
- 手差しトレイ** 用紙を手差しトレイから給紙するときに、用紙をセットします。
- 用紙サイズ表示** 給紙カセットにセットした用紙サイズの用紙サイズ表示板を差し込みます。
- 給紙カセット** 最大250枚までのA3、B4、A4、B5、A5、レジャー (11×17)、リーガル、レター、エグゼクティブサイズの用紙がセットできます。
- ランプ** プリンタの状態を示すランプです。
- トナーカバー** トナーカートリッジを交換するときに、ここを開けて作業します。
- 後カバー** オプションのネットワークボードを取り付けるときやUSBケーブルを接続するときに、ここを開けて作業します。
- 電源コード差し込み口** 付属の電源コードをここに接続します。
- 排紙トレイ** 印刷された用紙が下向き (フェースダウン) で排紙されます。
- 前カバー** 定着器の交換や紙づまりを除去するときに、ここを開けて作業します。
- 排気口** プリンタ内部冷却用の排気口です。
- アース線端子** 付属のアース線をこの端子に接続します。
- 電源スイッチ** プリンタの電源をオン/オフします。
- 運搬用取っ手** プリンタを運ぶときは、ここを持ちます。
- ITB (Intermediate Transfer Belt : 中間転写ベルト) ユニット** 4色のトナーを用紙に転写する装置です。
- 定着器 (倒した状態)** トナーを用紙に定着させる装置です。
- カセット保護カバー** 給紙カセットにゴミやホコリが入らないようにするためのカバーです。給紙カセットを延長して、A3やB4サイズなど大きな用紙をセットすると、自動的にカセット保護カバーが上がり、戻ります。
- 廃トナーカバー** 廃トナー容器の交換をするときに、ここを開けて作業します。
- 運搬用取っ手** プリンタを運ぶときは、ここを持ちます。
- 排気口** プリンタ内部冷却用の排気口です。
- 定格銘板ラベル** プリンタ識別のためのシリアルナンバー (SerialNo.) が記載されています。サービスや修理を受けるときに必要になります。明示されている電流値 (10A) は、平均消費電流です。

ランプについて

- 用紙ランプ (赤色)**
点滅：用紙なしの状態、または印刷するサイズの用紙がセットされていない状態。
- エラーランプ (赤色)**
点滅：サービスコールが発生している状態。
点滅：エラーが発生していて印刷できない状態。
- 印刷可ランプ (青色)**
点灯：印刷可能な状態、スリープ中。
点滅：印刷中、ウォームアップ中、キャリブレーション中、一時停止中など、プリンタが何らかの処理または動作を行っている状態。

トナーカートリッジの交換手順

トナーカートリッジが寿命になるとプリンタステータスウィンドウに次のメッセージが表示されます。表示された色のトナーカートリッジを交換してください。

例) ブラックのトナーカートリッジが寿命になった場合



交換の際は、必ず本プリンタ専用のトナーカートリッジを使用してください。

機種名	対応するキヤノン純正トナーカートリッジ
LBP5600	Toner Cartridge 502 Black Toner Cartridge 502 Yellow Toner Cartridge 502 Magenta Toner Cartridge 502 Cyan

* 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

Step1 交換するトナーカートリッジを取り出す

- トナーカバーを開ける。
- 交換する色のトナーカートリッジのロック解除レバーを「①」の位置まで倒して、ロックを解除する。

- トナーカートリッジを本体から取り出す。

Point
 ロック解除レバーの丸マークをトナーカートリッジの丸マークに合わせます。
 ※上から見た図
 トナーカートリッジが取り外せない場合は、ロック解除レバーの丸マークとトナーカートリッジの丸マークが合っているかを確認してください。無理に取り外すと故障の原因になります。

Step2 トナーカートリッジを準備する

- トナーカートリッジを箱から取り出したあと、保護バックから取り出す。
- 図のようにトナーカートリッジの取っ手部分を下側にして、上下に往復10回振って、内部のトナーを均一にします。

Point
 ※以下の部分には触れないように気を付けて取り扱ってください。
 ※上から見た図
 シャッター部

- ロック解除レバーを「②」の位置まで倒して、トナーカートリッジをロックする。

Step3 トナーカートリッジを取り付ける

- 図のように取っ手を持って、トナーカートリッジを本体に挿入し①、止まるまでゆっくりと押し込む②。

Point
 ロック解除レバーの三角マークをトナーカートリッジの三角マークに合わせます。
 ※上から見た図
 ここに合わせます

- トナーカバーを閉める。

Point
 トナーカートリッジとトナーカバーにある文字の向きが合うように取り付けます。
 ※上から見た図
 文字の向きを合わせます。

※「トナーカートリッジが必要です」のメッセージが表示されていない状態で、トナーカートリッジを交換した場合は、ユーザーズガイド「トナーカートリッジのカウントをリセットする」を参照してトナーカートリッジのカウントをリセットしてください。
 ※トナーカートリッジをセットしても、「トナーカートリッジの交換が必要です」が消えるまで数秒時間がかかります。「トナーカートリッジの交換が必要です」が消えない場合は、交換したトナーカートリッジを取り出して、取っ手部分を下側にして、再度上下に強く振って、内部のトナーを均一にしてから取り付けてください。

廃トナー容器の交換手順

廃トナー容器がいっぱいになるとプリンタステータスウィンドウに次のメッセージが表示されます。廃トナー容器を交換してください。



交換の際は、必ず本プリンタ専用の廃トナー容器を使用してください。

機種名	対応するキヤノン純正廃トナー容器
LBP5600	廃トナーボックスWT-98A

「廃トナー容器の交換時期が近づいています。」や「廃トナー容器がいっぱいです。」のメッセージが表示された廃トナー容器は、プリンタから取り外した後は、再びセットすることはできません。廃トナーがあふれる恐れがありますので、必ず新しい廃トナー容器と交換してください。

* 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

Step1 廃トナー容器を取り出す

- 前カバーを開ける。
- 廃トナーカバーの取っ手を持って、廃トナーカバーを開ける。

- 廃トナー容器を取り出す。
- 付属のふたを廃トナー容器に取り付ける。

Step2 廃トナー容器を取り付ける

- 新しい廃トナー容器を箱から取り出したあと、保護袋から取り出す。
- 廃トナー容器を取り付ける。
- 廃トナーカバーの取っ手を持って、廃トナーカバーを閉める。

- 図のように、両手で前カバーに手をそえて①、両手で前カバーを押して閉める②。

※前カバーは、図のように前カバーの前面を押して閉めてください。前カバー左右のレバー部を持って閉めると、指を挟んでけがの原因になることがあります。

お問い合わせ先

■消耗品・オプション製品のご購入ご相談窓口
 消耗品、オプション製品はご購入の販売店、またはお近くのキヤノン製品取り扱い店にお問い合わせください。ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

■修理サービスご相談窓口
 修理のご相談は、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

■お客様相談センター (全国共通番号)
050-555-90061
 【受付時間】 <平日> 9:00~20:00 <土日祝日> 10:00~17:00 (1/1~3は休ませてください)
 ※上記番号をご利用いただける方は043-211-9627をご利用ください。
 ※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながりません場合があります。
 ※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

■Canonホームページ
<http://canon.jp>

キャリブレーションの手順

- 【プリンタとFAX】または【プリンタ】フォルダを開く。
 Windows 98/Me/2000の場合：
 [スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を選択します。
 Windows XP Professional/Server 2003の場合：
 [スタート] メニューから [プリンタとFAX] の順でクリックします。
 Windows XP Home Editionの場合：
 [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、「プリンタとその他のハードウェア」→ [プリンタとFAX] の順にクリックします。
- 【Canon LBP5600】アイコンを選択し、【ファイル】メニューから【印刷設定】を選択する。
 Windows 98/Meの場合は、【プロパティ】を選択する。
- 【ページ設定】 ページを表示して、 をクリックする。
 プリンタステータスウィンドウが表示されます。
- 【オプション】メニューから【ユーティリティ】→【キャリブレーション】を選択する。
 確認のメッセージが表示されます。
- 【OK】をクリックする。
 キャリブレーションがはじまり、印刷可ランプが点滅します。約60秒かかります。しばらくお待ちください。

プリントの色味が変わってしまったときには

プリントした色味が以前と変わってしまったときには、プリンタのキャリブレーションを行ってください。プリンタのキャリブレーションは、プリンタステータスウィンドウから行います。

ドラムカートリッジの交換手順

ドラムカートリッジが寿命になるとプリンタステータスウィンドウに次のメッセージが表示されます。表示された色のドラムカートリッジを交換してください。

例) ブラックのドラムカートリッジが寿命になった場合

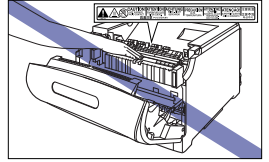


交換の際は、必ず本プリンタ専用のドラムカートリッジを使用してください。

機種名	対応するキャノン純正ドラムカートリッジ
LBP5600	Drum Cartridge 502 Black Drum Cartridge 502 Yellow Drum Cartridge 502 Magenta Drum Cartridge 502 Cyan

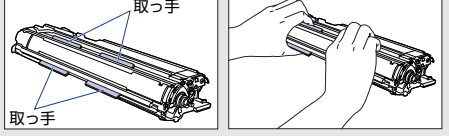
* 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

プリンタ使用中は定着器周辺が高温になっています。定着器周辺には触れないように注意してください。やけどの原因になることがあります。



Point

※ドラムカートリッジを取り扱う際は、図のように青色の取っ手を持って正しく取り扱ってください。立てたり、裏返したりしないでください。



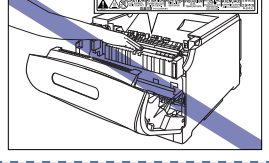
ドラムカートリッジは、保護袋に入っています。ドラムカートリッジをセットする準備ができるまで、保護袋から取り出さないでください。

紙づまりの処理手順

プリンタに紙がつまるとプリンタステータスウィンドウに次のメッセージが表示されます。次の手順にしたがって、つまっている紙を取り除いてください。



プリンタ使用中は定着器周辺が高温になっています。定着器周辺には触れないように注意してください。やけどの原因になることがあります。



Step1

交換するドラムカートリッジを取り出す

1 前カバーを開ける。

2 定着器の左右にある緑色のロック解除ボタンを押しながら①、取っ手を持って定着器を手前に倒す②。

3 上カバーの青色のロック解除ボタンを押して①、レバーを持って上カバーを開ける②。

4 交換する色のドラムカートリッジの青色のロック解除レバーを「⑥」の位置までスライドさせて、ロックを解除する。

5 ドラムカートリッジを取り出す。

Step2

ドラムカートリッジを準備する

1 ドラムカートリッジを箱から取り出したあと、保護袋から取り出す。

2 注意事項が記載されている用紙をドラムカートリッジから取り外して、内容をよく読む。

3 図の位置にあるテープ、タグ、梱包材、乾燥剤を取り外す。

4 ドラムカートリッジの青色の取っ手を持ち、図のように往復10~12回振って、内部の現像剤を均一にします。

5 平らな場所に用紙などを敷いて、その上にドラムカートリッジを置き、シーリングテープのタブを図のように倒す。

6 ドラムカートリッジを押さえながらシーリングテープ（長さ約70cm）をゆっくりと水平にまっすぐ引き抜く。シーリングテープを引き抜く際、重くなる場合があるが故障ではないので最後まで完全に引き抜く。

Point

※シーリングテープの引き出し口付近を手で押さえないでください。シーリングテープが途中で切れ、完全に引き抜かなくなる場合があります。

※ドラム保護シャッターを手で押さえつけないように気を付けて作業を行ってください。

ドラムカートリッジを置くときは、ドラムカートリッジの底面が机などを傷つけないために、用紙などをドラムカートリッジの下に敷いてください。

Point シーリングテープのタブを持って引き抜きにくい場合は、図のようにテープ部分を持って引き抜いてください。ただし、シーリングテープには、トナーが付着していますので、トナーで手が汚れることがあります。

Step3

ドラムカートリッジを取り付ける

1 ドラムカートリッジをセットする前に、図のようにロック解除レバーの三角マークとラベルの「⑥」の三角マークの位置を同じ位置に合わせる。

2 左右のドラムカートリッジガイド付近にあるレバーが、図のように正しい位置にあるか確認する。

3 ドラムカートリッジを本体に取り付ける。

4 青色のロック解除レバーを「⑥」の位置までスライドさせて、ロックする。

5 上カバーを閉める。

6 取っ手を持って定着器を元の位置に戻し①、左右の取っ手を図のように押す②。

7 図のように、両手で前カバーに手をそえて①、両手で前カバーを押して閉める②。

Step1

給紙部と排紙トレイの用紙を取り除く

1 排紙トレイをチェックし、用紙がつまっていたら、取り除く。

2 手差しトレイを使用している場合は、手差しトレイにつまっている用紙を取り除き、手差しトレイを閉める。

3 給紙カセットを引き出す。

4 用紙を押し下げのように、つまっている用紙を取り除く。

Point ペーパーフィードが装着されている場合は、上段からすべての給紙カセットを引き出し、用紙を押し下げのように、つまっている用紙を取り除いてください。

Step2

プリンタ内部の用紙を取り除く

1 前カバーを開ける。

2 定着器の左右にある緑色のロック解除ボタンを押しながら①、取っ手を持って定着器を手前に倒す②。

3 定着器の手前側から、つまっている用紙を取り除く。

4 定着器の奥側から、つまっている用紙をゆっくりと強く引いて取り除く。

5 取っ手を持って定着器を元の位置に戻し①、左右の取っ手を図のように押す②。

7 図のように、両手で前カバーに手をそえて①、両手で前カバーを押して閉める②。

8 給紙カセットをプリンタ本体、ペーパーフィードにセットします。

Point 両面印刷して紙づまりが起こった場合は、図のように前カバー内側の取っ手を持って両面搬送部のカバーを開け①、つまっている用紙を取り除いてください②。

Point

※用紙が簡単に取り除けない場合は、ゆっくりと強く引いて取り除いてください。それでも、用紙が取り除けない場合は、次の手順へ